

山本せいご後援会事務所

: TEL/FAX 0774-95-6288

精華町大字南稲八妻小字門口71

: Eメール seigo722@balloon.ne.jp

: ホームページ <http://www.balloon.ne.jp/seigo722/>

## ■平成22年9月10日～10月7日第3回定例会が開催されました。

山本議員の一般質問を通じて、議会活動報告をいたします。

なお、委員会などのトピックスは、ホームページの「山本せいごの活動報告」でご覧になれます。

## ■山本せいごの一般質問



## 質問 1

消防庁舎新築決定に至る  
候補地の選定はこれでよいのか？

1. 候補地・選定条件および予算について
2. 町財政厳しい。現在地を売却して土地価格の安い候補地に移転の方が安くできる。  
結論に固執せず、時代の流れ、財政状況を踏まえ考えていただきたい。
3. 町災害マップに示す、浸水地域に建設して救助活動できるのか？

## 答弁

1. 候補地は、現消防庁舎敷地内に建替える。  
選定条件は、災害現場に5分30秒で到着する位置を考えている。  
予算は、基金積み立て、補助金制度や地方債制度の活用など自己資金として検討する。
2. 基本計画に基づき2ヶ所に予定地を絞り込み、都市計画法上の問題、周辺に及ぼす問題から現敷地での建て替えが望ましいと判断した。移転新築の議論は十分にしている。
3. 比較的その影響は少ないと判断している。再検討の考えはない。

## 質問 2

## 8月の町・防災訓練の想定は、適切であったか？



1. 避難場所(精華台小)の被害状況の想定は・安全か？
2. 避難経路の指定内容は？
3. 高齢者・障害者の避難のシミュレーションは？障害に応じた伝達方法など

## 答弁

1. 木津川断層を震源とする地震を想定し、精華台小周辺は、家屋倒壊・火災それに伴う死傷者の発生を想定し訓練をした。
2. 避難経路は、通学路が最適と判断した。自治会・防災会の意見を取り入れいろいろ議論し防災関係の検討をしていきたい。
3. 高齢者については民生児童協議委員会、障害者については自立支援協議会で検討していただいている。今回、民生児童委員独自作成の訓練マニュアルで実施した。  
災害時要配慮者登録制度に基づき、個別支援計画づくりを作成中であるが登録者が少ない。

## 質問 3

## 土地開発公社のその後の町の対応は？

1. 21年9月議会の答弁内容以降、公社に対する町の対応は？  
・絶対必要か？ ・公社の情報公開は？

## 答弁

1. 土地取得の財源確保や先行取得により、国や府の予算獲得・補助金獲得のため必要である大きな負債が生じないように対応していきたい。  
精華町は、債務の解消に目途が立ち役割りは小さくなった。木津川市はまだ開発を抱えている。
2. 情報公開は、経営状況を議会報告している。それ以上は事務局体制を含めて検討したい。